

美の国あきた鹿角国体2022における事前PCR検査の概要

1 検査が必要となる対象者

大会に参加する全ての者を検査対象とする。

(1) 都道府県選手団に含まれる者

ア 監督・選手

イ チームスタッフ

ウ 参加選手団本部役員（団長、副団長、総監督、総務、顧問、スポーツドクター、アスレティックトレーナー）

(2) 大会関係者

ア 主催者（文部科学省、公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人全日本スキー連盟、秋田県、鹿角市）

イ 大会役員

ウ 組織委員

エ 招待者

オ 国体パートナー等の大会協賛企業関係者

(3) 競技会運営関係者

ア 競技会役員、競技役員、競技補助員 等

イ 業務受託者、会場（競技会場、開始式・表彰式会場含む）施設従業員 等

(4) 大会事務局

ア 秋田県観光文化スポーツ部スポーツ振興課職員

イ 鹿角市実行委員会事務局員

ウ 実施本部員

(5) その他関係者

ア 報道員（それに準ずる者含む）

イ 視察員

ウ サービスマン

エ 出展事業者

オ 秋田県又は鹿角市の実行委員会が必要と判断した者

<補足>

(1) 都道府県選手団に含まれる者

傷病等によりエントリー変更で交代して参加する可能性のある選手については、事前に検査を受けていない場合は大会に参加できないため、あらかじめ検査を受ける必要がある。

2 検査方法

新型コロナウイルス感染症の核酸検出検査（PCR法等。以下「PCR検査」という。）とする。

なお、PCR検査については、以下の要件を満たしていること。

- ・ 個別検査であること（プール検査法でないこと）。
- ・ 検査結果が「陰性」又は「ウイルスを検出せず」（同意味の文言可）と出されること。
 - ※「ウイルスを検出せず」と意味の異なる「リスクが低い」といった文言は不可とする。

3 検査時期

検査は、大会参加日の午前0時を基準とし、120時間以内に採取した検体を用いて行うこととするが、可能な限り72時間以内の採取が望ましい。

4 検査機関からの検査結果通知

- (1) 検査機関からの結果の通知は書面又はメールによるものとする。
- (2) 大会参加者本人の検査結果と特定できること。

5 検査結果の確認方法

- (1) 検査結果は本人による確認だけでなく、対象者が出発前までに派遣母体等において第三者確認を行うこと。
- (2) 検査結果は、原則として、受検者本人が大会参加日の出発（来場）前までに健康管理アプリ「GLOBAL SAFETY」（以下「健康管理アプリ」という。）に登録すること。その際、受検者本人の検査結果であることが特定できるように留意すること。
 - ※「氏名」と「検査結果」が別画像等になってしまう場合は、両方アップロードしてください。
- (3) 健康管理アプリを利用できない大会参加者は、来場初日の受付時に体調管理チェックシートを提示の上、検査結果通知（メールの場合は紙で出力すること）を提出すること。

6 検査機関について

原則として、各団体及び個人でそれぞれ検査機関を確保すること。
※検査機関の確保が難しい場合の対応として、（公財）日本スポーツ協会から検査機関「株式会社コロナ検査センター」を紹介する。
（※申込方法は別途JSP0から送付済）

7 ワクチン接種について

ワクチン接種をされた方も、感染リスクがゼロになるわけではないため、PCR検査の受検は必須とする。

8 株式会社コロナ検査センターのPCR検査を受検した場合の注意事項

- ① 検査機関から本人へ検体到着翌日の23時59分までに検査結果が通知されることから、郵便局ホームページの「お届け日数の検索結果」より、自身の検体をいつ出せばいつ検査機関に届くのかを事前に調べ、郵送期間も考慮し

たうえで検体採取日を確認する。

- ② 地域によって、翌日、翌々日、午前投函で翌日、午後投函で翌々日になるなど、違いがあるので確実に確認する。
- ③ 検査キットの箱側面にある有効期限を確認する。有効期限切れのキットは使用しない。
- ④ 検査キットの説明書の手順通りに受検する。
- ⑤ 検査キットの説明書の手順に従い、検体採取前に検査予約の登録を確実に行う。登録の際、ネット上に表示される注意事項をよく読んで理解する。

※検体採取前に検査予約の登録を確実に行わないと検査結果を受信できない。

- ⑥ 自身が登録するメールアドレスの入力間違いに注意する。ドメイン設定で「@kinoshita-group.co.jp」からのメールを受信できるよう設定しておく。
- ⑦ 受付完了メールを確実に受信していることを確認後、検体採取を始める。
- ⑧ しばらくしても受付完了メールが届かない場合は、始めからやり直す。
- ⑨ 検査キットの説明書をよく読み、その手順通りに検体採取を行う。
- ⑩ 伝票の宛名と検査キットの説明書のゆうパケット送付先が一致しているか（川崎市の住所か）を確認する。
- ⑪ 360円分の切手を確実に貼る。
- ⑫ ポストに投函の際は、集配時刻を確認し、予定通り検査機関に到着するかを確認の上投函する。最終集配後に投函すると翌日の取り扱いになる。また、降雪地域から送る際は、配達遅延の可能性もあるため、その日数も考慮する。不安な場合は郵便局に問い合わせる。

<検体採取から出発～到着までの想定例（投函後検査機関へ翌々日着の場合）>

	120h	96h	72h	48h	24h	0h
	2/10(木)	2/11(金)	2/12(土)	2/13(日)	2/14(月)	2/15(火)
受検者 (参加者)	(午前) 検査予約登録後に検体採取 午前中の集配に合わせてポストに投函			(～23:59) Eメールで結果(陰性)受信 グローバルセーフティに検査結果と検査結果通知書を登録		(午前) 出発 (午後) 秋田県鹿角市に到着
派遣 母体等					受検者のPCR検査結果確認	
コロナ検査 センター			検体受取 検査開始	(～23:59) Eメールで結果通知送信		